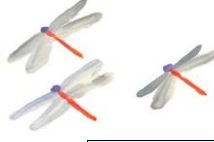


Living Life Club 『生き生きとした 楽しいクラブ』を目指して
皆さんと共に 健康に留意して頑張りましょう！！



(季節ごよみ) 8日(白露)・20日(彼岸の入り) (社会行事)17日(敬老の日)23日(秋分の日)
(地域行事) 8日(土)深谷中学体育祭 30日(日)県ハイツ防災訓練

(L・L俳句) ひぐらしの 声寂しけれ 友の逝く (主水介)
秋立つや 竹林渡る 風の音 (たたえ)
愛猫の 尾を失いし 秋雨雨 (益之助)



季節の風物詩 秋分の日 は前年の2月1日に春分の日、秋分の日の日付が書かれた
「歴要項(れきようこう)」が官報に掲載されて決定となります。

9月行事

『日頃から、風邪の予防に、手洗いと、うがいの励行を心掛けましょう！』

役員会	18日(火)	10:30～	第1集会所 2FC
-----	--------	--------	-----------

9月の誕生花 『菊』花言葉 ★高貴・高尚・高潔



『8月例会』 事務所夏休み及び大型修繕工事に伴い
集会所が使用出来ないため、8月の例会
は中止しましたので、8月と9月の

月例会	20日(木)	13:30～ 15時	第1集会所 A・B
-----	--------	---------------	-----------

誕生会は、9月の例会時に、併せて行います。

会員数	(人)	合計	男	女
当月	75	40	35	
前月	74	39	35	
増減	1	0	0	

民踊 中止 第2集会所使用できず

1. 会長会報告 (鈴木会長)
:いきがいと社会参加活動報告書提出
:区老連グラウンドゴルフ大会 9月14日
当クラブより野間泰治さん夫妻他が□

会員数の増強に努めましょう！

書道教室	4日	15時～ 17時	第1集会所 A・B
	11日(火)		
	18日		

:区老連カラオケ大会 9月25日(火)於戸塚公会堂 10時30分～17時
萩原恒子さんが「人生桜」を歌います。

ボッチャ	6日	13時30分～ 16時	第1集会所 A・B
	27日		

:区老連映画鑑賞会について
10月10日(水) 於 戸塚公会堂 1回目11時～、2回目14時～
演目『船を編む』、出演一松田龍平、宮崎あおい

カラオケ	3日(月)	14時～ 16時	第2集会所 洋室
	12日(水)		
	26日		

入場券 午前～5枚、午後～5枚 800円 中川副会長に申し込んで下さい。
:趣味の作品展について

グラウンドゴルフ	毎週	(火) (水) (木)	8時～ 11時	第1公園内 ほか
----------	----	-------------------	------------	----------

10月11日(月)～18日(木) 於 新庁舎多目的プラザ
申し込み 9月14日まで 区老連事務所(☎871-6084)
出展料(1,000円: 絵画、書、写真)、(500円: 手工芸品)
:大正地区老人クラブ会長研修旅行

スポーツ吹矢	7日(金)	13時～ 16時	第1集会所 A・B
	13日(木)		
	21日(金)		
	28日		

9月誕生者のお祝い (対象者:10名) 坂本 佳子さん・鈴木 正彦さん □
仙崎 文子さん・柳 秀子さん(傘寿)・曾我部 博さん(傘寿)

除草清掃	2日(日)	07時～	第1公園内
------	-------	------	-------

長町 二郎さん・中島 恭子さん・太田 亮一さん・小林 賢秀さん
永田 伸夫さん(傘寿)

9月誕生者のお祝い (対象者: 6名) □

河原 圭子さん・坪井 宗敏さん・鈴木 恵津子さん・須賀 芳夫さん(喜寿) □
飯野 利三郎さん(喜寿)・野中 久子さん □



定例会出席時は、『マイカップ』をご持参下さい！

録音機能の付いた 留守番電話にして 振り込め詐欺を防止しましょう！

ホームページで『ドリーム燦燦サンサン』をご覧下さい。
エルエルクラブの掲載がいつでも、ご覧になれます。

(会 員 投 稿) 今 なお厳しい北国の暮らし

こんな狭い日本ですが、まだまだ冬季には厳しい北国の生活があります。特に北海道の生活は厳しいと考えます。一年の半分以上は雪に埋もれて、凍てついた道路に足を取られながら暮らす生活をしなければならない。そんな中、多くの家では、オール電化が珍しくも無い。洗濯は勿論、風呂、暖房器具、照明調理等、全て電気が主流だ。短い夏が過ぎ、寒い冬が近づくと、人も動物も、みんな温かい家の中を目指して潜り込もうとする。暖房は9月前から使い始める人も居る。そんな いつもと変わらない日没後の雪の降る夜、突然、照明が消え暗闇に変わった。珍しくもない停電である。すると当たり前のように暖房も止まった。外は深々と雪が降り続けている。慌てて電気屋に電話を入れ、緊急な修理を依頼する。電気の切れた家の中は、寒々しい感じが、まともに肌をさし感じられる。やがて数時間後に電気屋がやってきた。この時期、停電で、時には人命も危ぶまれる時もあり、電気屋も多忙である。真っ暗な闇の中、懐中電灯を頼りに、あちこち見て廻る。首をかしげながら、探すも、中々、停電の原因が解らない。としばらくして、ようやく原因が解ったらしく呼ばれた先きへと急ぐ。【解りました。これが原因です。】示された先を見ると、大きなブレーカーのハンドルの中に特大の黒焦げのネズミが挟まれて、感電死していた。寒い屋外から、温かい家の中へ、隙間を縫って、侵入したらしい。どうぞ！と手渡された大きなネズミの死骸を受け取ると、降りしきる真っ暗な、雪空の中へ、思い切り投げた。

